



( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

Empty dashed box for reasons for not meeting targets.

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し

Empty dashed box for improvement measures and future outlook.

団体名	北海道 七飯町
会計名	水道事業会計

### 改善額

( )推移表

(単位:百万円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	改善額合計	補償金免除額
計画目標値(A)	-	9	35	45	17	106	20
実績(見込)値(B)	-	14	34	51	21	120	
乖離値(C) (B - A)	0.0	5.0	1.0	6.0	4.0	14.0	100.0
乖離率(D) (C / A)	#DIV/0!	55.6%	-2.9%	13.3%	23.5%	13.2%	500.0%

( )要因分析

改善額合計の 未達成の要因	影響額(単位:百万円)						備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合計	
合計						-	

( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

平成21年度実績(見込)値

・改善額として、従前より既存設備に対する計画的な修繕を実施しており、更新時期の延長化により「建設費の抑制」を図るとしていたが、平成9年度に設置した大中山管理棟滅菌ポンプ(平成21年度更新時期)が故障したため、急遽、設備更新工事を実施した。

[平成21年度建設費抑制額(計画) 31,480千円 設備の故障により急遽更新、その結果 24,280千円の建設費の抑制にとどまる。]

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し

計画最終年度の改善額計画目標値を達成するため、水道事業会計職員数を11名で計画しているところ、平成20年度・21年度と10名体制(欠員1名)で水道事業を運営している。今後においても業務改善を図りながら、現行10名体制での運営を進めていくところである。



( )実績(見込)値1が計画目標値に届かない理由

平成20年度から平成22年度迄の間、実績(見込)値1が計画目標値に届かない理由として、

**道路改良に伴う企業債の増(平成20年度・21年度発行額分)**

・一般国道5号線及び道道大沼公園鹿部線の道路改良工事に伴い支障となる水道管移設工事は、継続事業であり、協議(国及び北海道)はされていたが経営健全化計画作成時には事業概要が示されていないため、事業費が把握できず計画には搭載していない事業であった。平成20年度、21年度工事施工により、道路改良に伴う水道管移設工事の企業債が増加した。(平成20年度 28,200千円、平成21年度 20,100千円 合計 48,300千円)

・効率的な事業を推進するため町道整備に合わせて施工する計画の本町老朽管布設替工事が、急遽20年度から道路改良工事を実施することとなったため、支障となる水道管の布設替工事を実施した。(平成20年度 18,100千円)

**老朽管に伴う企業債の増(平成20年度・21年度発行額分)**

・大沼簡易水道の老朽管は、組合水道時代の水道管をそのまま引き継いでおり(昭和50年度に引継ぎ、耐用年数 25年のPP管)、平成19年度で本管布設替工事を終える予定であったが、細部に圧力がかかり漏水箇所が多発し、修繕しては又別の箇所に圧力がかかり漏水するという悪循環が生じたため、平成20年度・21年度に老朽管布設替工事を施工することになった。(平成20年度 13,600千円、平成21年度 9,000千円 合計 22,600千円)

**新幹線車両基地水需要に伴う企業債増(平成20年度・21年度発行額分)**

・新幹線車両基地周辺の道路整備や河川改修橋梁架替工事に伴い支障となる水道管移設工事、新幹線車両基地の水需要に対応するための水源開発(ボーリング調査、取水ポンプ、電気設備等)、水道管口径変更などの企業債が増加した。(平成20年度 35,200千円、平成21年度 43,300千円 合計 78,500千円)

**藤城簡易水道拡張事業の企業債の増(平成21年度発行額分)**

・藤城簡易水道拡張事業の最終年度にあたり、未整備地区への配水管布設場所を洗い出したところ、連絡不通又は不明だった私道の所有者並びに相続人からの水道管の埋設許可を得ることができたため、平成21年度に配水管工事を実施することとなった。(平成21年 24,000千円)

**その他(未給水地域への水道供給)**

・組合水道を使用している地域から水質の悪化により町水道への切り替えの要望があり、未給水地域へ安全な水道水を供給するため、急遽、平成20年度に新規事業で取り組まざるを得なかった。(平成20年度 8,900千円)

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し

計画最終年度の企業債現在高計画目標値を達成するため、平成22年度から予定している七飯上水道第2次増補改良事業の事業着手を見直し、後年度への計画変更又は事業費抑制等により、平成22年度・23年度の企業債発行額の抑制を行う。

- |                     |        |      |        |              |
|---------------------|--------|------|--------|--------------|
| ・平成22年度企業債発行予定額(計画) | 214百万円 | 見直し後 | 91百万円  | ( 123百万円の抑制) |
| ・平成23年度企業債発行予定額(計画) | 209百万円 | 見直し後 | 104百万円 | ( 105百万円の抑制) |

団体名	北海道 七飯町
会計名	水道事業会計

### 累積欠損金比率

( ) 推移表

(単位: %)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計画最終年度 (平成23年度)	計画前年度 (平成18年度)
計画目標値(A)						
実績(見込)値(B)						
乖離値(C) (A - B)						
乖離率(D) (C / A)						

( ) 要因分析

(単位: 百万円、%)

	計画最終年度(平成23年度)	
	計画目標値算出時(A)	実績見込値算出時(B)
分母(営業収益等)		
分子(累積欠損金)		
累積欠損金比率		

分母悪化要因

(単位: 百万円)

要因	影響額(百万円)	備考
合計	-	

分子悪化要因

(単位: 百万円)

年度	純損益		乖離値(A-B)	乖離要因
	計画目標値(A)	実績見込値(B)		
平成19年度				
平成20年度				
平成21年度				
平成22年度				
平成23年度				
合計			-	

( )実績(見込)値が計画目標値に届かない理由

( )改善に向けた取組み及び今後の見通し



団体名	北海道 七飯町
会計名	水道事業会計

## その他

### ( ) 計画及び執行状況の公表状況

承認計画： ホームページ(平成20年3月)、町広報誌 平成20年4月号で公表  
執行状況： ホームページ(平成21年8月)

### ( ) 計画及び執行状況の議会への説明

承認計画： 平成20年第1回定例会(平成20年3月6日開会)  
執行状況： 平成20年度決算審査にて報告を予定